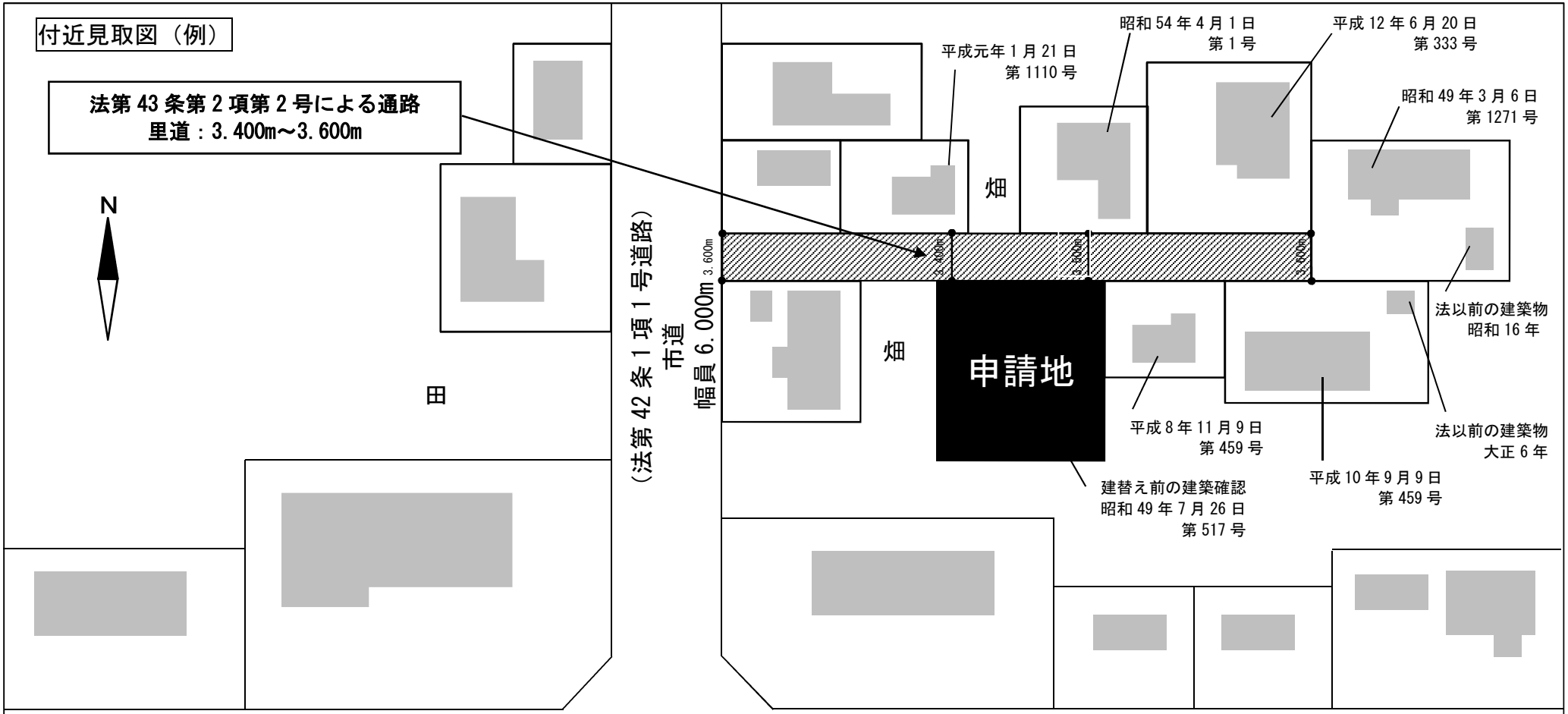
【図面作成例】法第 43 条第 2 項第 2 号許可申請



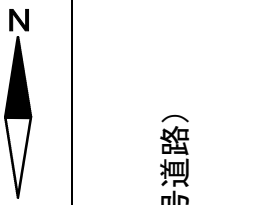
＜解説＞以下の事項に注意して作成してください。
☐申請敷地の範囲を明示する
☐許可対象通路の範囲を明示する（範囲については広域本部で要事前協議）
☐許可対象通路の幅員を明示する（路線の最大・最小部分等）
☐許可対象通路に存在する建築物の建築確認日・番号を明記する
☐許可対象通路が接続する道路の種別（法第 42 条〇項〇号道路）を明示する
↑すべてに☑が入っていることを最後にご確認ください。

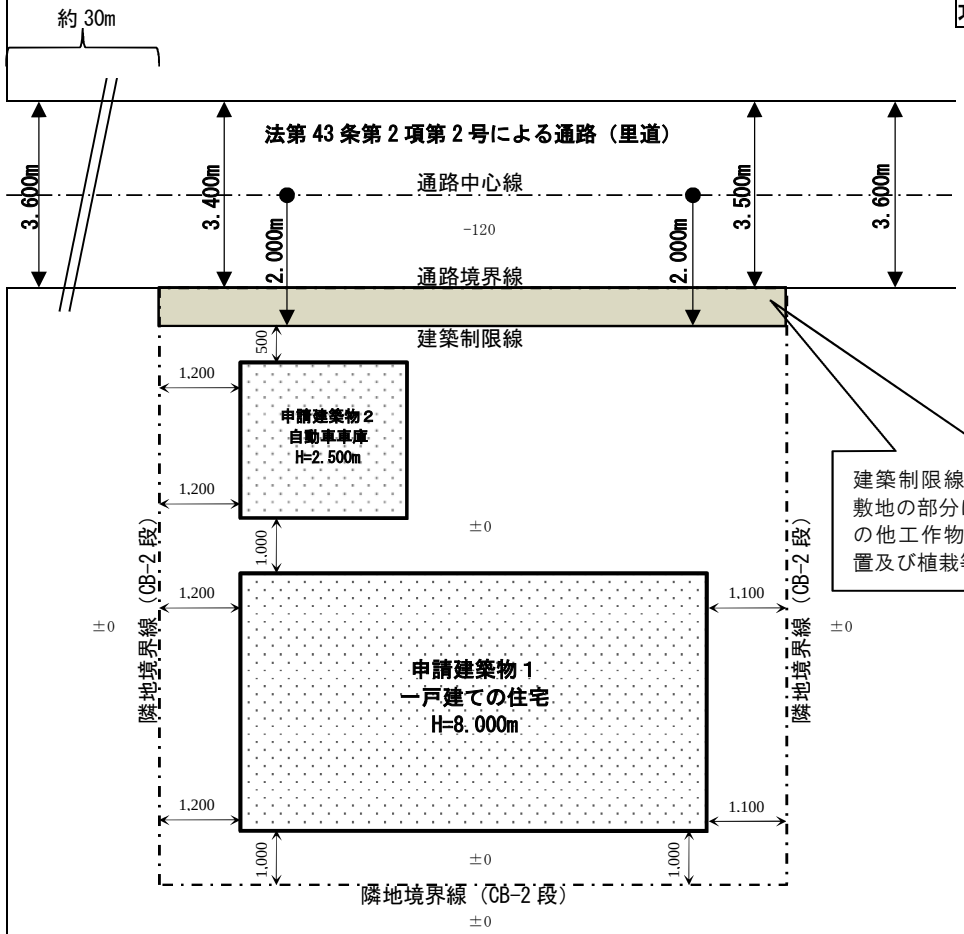
（法第 42 条 1 項 1 号道路）
県道〇〇号
幅員 12.000m

熊本県肥後建築設計事務所　一級建築士事務所　熊本県知事登録　第●●●●号 一級建築士　国土交通大臣登録　第●●●●●●号　　肥後　太郎	工事名：熊本邸新築工事	縮尺：　／	図面番号 Ａ－３
	図面名称：付近見取図	2017/●/●作成	

【図面作成例】法第 43 条第 2 項第 2 号許可申請

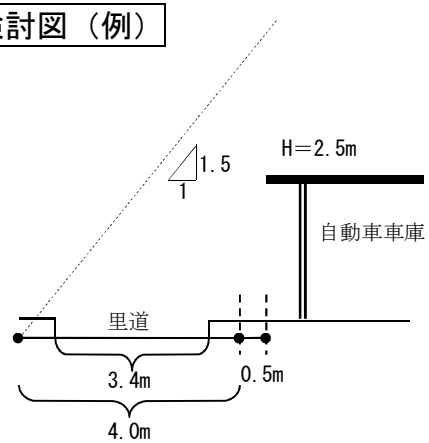
配置図（例）



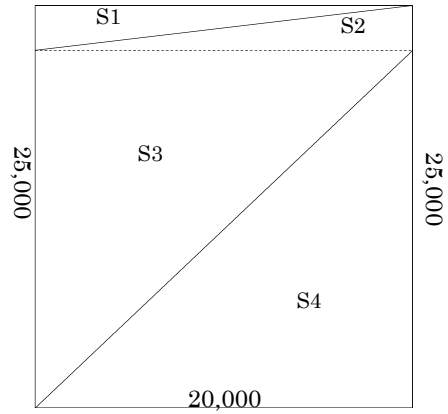


建築制限線から通路境界線までの敷地の部分には、建築物及び擁壁その他工作物の築造並びに物品の放置及び植栽等を行わない

道路斜線検討図（例）



敷地求積図（例）

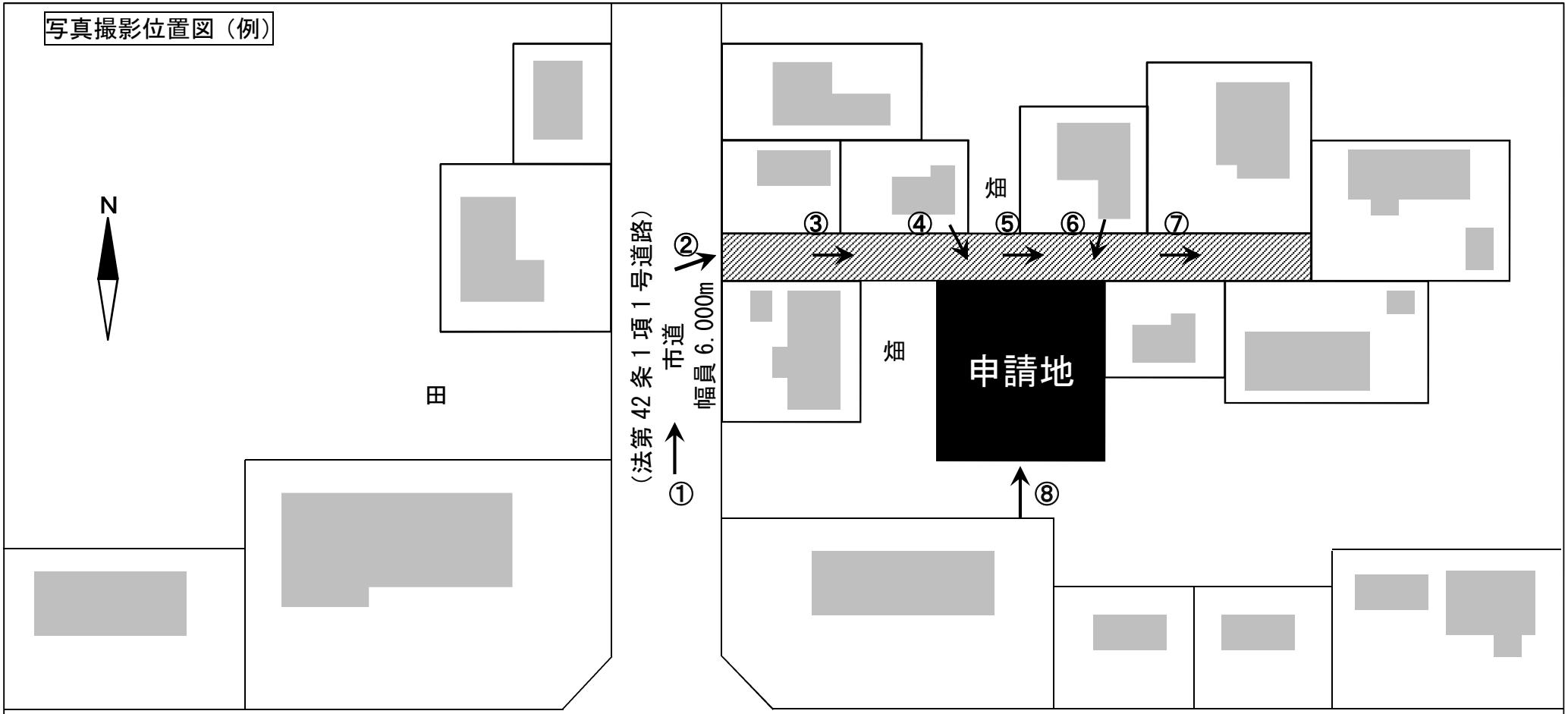


敷地面積＝S3＋S4
＝500.00 ㎡

＜解説＞以下の事項に注意して作成してください。
□許可対象通路の幅員を明示する
□「通路境界線」及び「通路中心線」を明示する
□「建築制限線」の適用がある場合は、建築制限線を明示し、「建築制限線から通路境界線までの敷地の部分には、建築物及び擁壁その他工作物の築造並びに物品の放置及び植栽等を行わない」旨を明記する
↑すべてに☑が入っていることを最後にご確認ください。

熊本県肥後建築設計事務所　一級建築士事務所　熊本県知事登録　第●●●●号 一級建築士　国土交通大臣登録　第●●●●●●号　　肥後　太郎	工事名：熊本邸新築工事	縮尺：1/●●	図面番号 A－4
	図面名称：配置図等	2017/●/●作成	

【図面作成例】法第 43 条第 2 項第 2 号許可申請



（法第 42 条 1 項 1 号道路）
県道〇〇号
幅員 12.000m

＜解説＞現地写真を撮影した位置と方向を示すものを、写真と併せてご提出ください。図面は付近見取図などを活用して作成してください。
☐許可対象通路の起点から連続して撮影（①～③、⑤、⑦）
☐敷地入口付近で敷地全体が見渡せる位置から撮影（④、⑥）
☐隣地に段差などがある場合は、隣地との関係がわかる位置から撮影（⑧）
↑すべてに☑が入っていることを最後にご確認ください。

熊本県肥後建築設計事務所　一級建築士事務所　熊本県知事登録　第●●●●号 一級建築士　国土交通大臣登録　第●●●●●●号　　肥後　太郎	工事名：熊本邸新築工事	縮尺：　／	図面番号 Ａ－３
	図面名称：写真撮影位置図（例）	2017/●/●作成	